

意見聴取会 意見陳述申込書

天塩川流域委員会 宛

天塩川の河川整備・管理について、次のとおり意見を述べたいので申し出します。

平成17年3月15日

1. 意見陳述申込者

ふりがな
こ 氏 名

年齢 50 歳

性別 (男) ・ 女

ご 住 所

北海道上川郡下川町

2. ご 意 見

先日の流域委員会を傍聴した一人として、流域委員会の中で、昨年、全国各地で起こった洪水の節、異常気象にまつてきているという話を聞きました。昨年は洪水被害が全国各地で何度も起こった為、洪水で街中が水浸しになっている映像や写真、テレビや週刊誌でもその情報は目にして来たが、それを見て一番感じたことは災害から立ち直ることの大変さ、厳しさです。全国各地から復興にあたって義援金が届くなど、助け合いによる支援が行われていますが、個人の財産には国はなにもしてくれないし、自然災害には保険金が出ないとか、もどかりに命には相当な時間とお金がかかるようです。元に戻る事とも限りません。

自分の財産は、自分で守るのが当たり前と思いますが、自然災害に対しては、金銭的にも個人には限界があり、北海道・国が災害に対する対策や整備することが不可欠です。どの程度の整備が必要かは解りませんが、昨今の世界規模で起きている異常気象から考えれば、『備えあれば憂いなし』であり、厳しく限られた財源の中で、出来る限りのことはすべきだと思います。

『サリダムが早く完成してほしい』という事がなされる様に、サリダムの早期完成を願っています。

※上記のご意見記入欄が不足する場合は、本意見陳述申込書と併せて別紙で提出して下さい。